

# 症例報告 手引き (2024 年度版)

積聚会

## 1. 症例報告にエントリー

---

発表したい症例について抄録を作成し、12 月末までに積聚会事務局に提出することでエントリーとなります。

抄録は MS 明朝体、11pt で 1400 文字以内の Word ファイルとします。抄録作成については「症例報告チュートリアル」を参照してください。

11 月末まで発表する題材や抄録の書き方について学術部に相談することができます。希望者は事務局にその旨を連絡してください。

## 2. 抄録の修正・受理

---

提出された抄録について積聚会学術部が査読を行い、受理されると口演発表を行うことができます。

改善が必要と判断された場合は、査読者のコメントに従い修正し再提出してください。その際の提出期限は 1 月末とします。

内容が口演発表にふさわしくないと判断されると不採用になる場合もあります。

完成した抄録は、セミナーで配布される抄録集に掲載されます。

## 3. スライドを作成

---

口演発表のためのスライドを作成し、当日は事務局の指示に従ってデータを持参します。スライド作成については「症例報告チュートリアル」を参照してください。

2 月末まで事前相談・確認を學術部に依頼することもできます。希望者は事務局にその旨を連絡してください。

## 4. 出版原稿の作成

---

口演発表が行われた症例の抄録は、積聚會による出版物(『mook 積聚治療』や『積聚會通信』など)に掲載されることがあります。資料(スライドに使った図やグラフなど)追加や修正を希望する場合、3 月末までに事務局に提出をお願いします。

文責: 積聚會學術部